

広島和牛 News



平成 31 年 3 月 6 日発行 No34

➤ 2月9日「お肉の日」にちなんで広島和牛を各所でPR ～ 県庁・東京・県内レストランにて～

第1弾 広島和牛の歴史と味覚の体験フォーラム 2019

平成 31 年 2 月 7 日（木）に広島県庁（広島市）で、県が主催し、飲食業関係者など約 150 名が参加して、広島和牛の歴史に係るプレゼンテーション、県内を中心とした高級鉄板焼店や、フランス料理店のシェフなどのインタビューから得られた今後の展開方向の考察、フレンチのオーナシェフ監修による広島和牛料理の試食会が行われました。

今回のフォーラムは、自ら調査報告を行ったフードコーディネーターの増井真太さん（広島市）がコンテンツ演出を行うとともに、SNS を利用し開催告知を行うことで、多くの飲食関係者等の関心を集め、事前参加申込で定員を超える等、大盛況のうちに開催することができました。



ミシュランガイド星付きの高級レストランオーナーシェフや高級ホテルの料理長なども来場



最小限の味付けでスモークローストされ、和牛独特の甘い香りとともに、うま味が口の中で広がります

今回は、比婆牛や神石牛などの広島血統に限定した厳格な基準や脈々と受け継がれている歴史と伝統などの広島和牛の魅力を、食という場面を通じて消費者に伝えておられる料理人など関係業界の皆さんに、理解していただくことを目的に開催され、当日のアンケートも、初期の目的が達成されたことがはっきりとわかる結果となっていました。今回の取組をきっかけとして、料理人を中心とした方々に広島和牛の魅力をより一層身近に感じていただくため、さまざまな活動が計画されており、その第1弾として「食肉市場見学会」（3月19日（火））が行われる予定です。広島和牛の素晴らしさを語れる仲間作りが始まっています。



当日試食会に利用した牛肉の脂肪サンプル。融点の低いサンプル（写真上）が常温で液化しています

第2弾 広島和牛と地酒のマリアージュ

平成 31 年 2 月 8 日（金）に東京にある広島県のアンテナショップ「TAU（たう）」で、全農ひろしまの主催で広島和牛元就の料理と広島のお酒の組合せを楽しむイベントが行われました。参加者に広島和牛の歴史や伝統を説明した後、広島のお酒とともに実体験していただき、アンケートに答えていただきました。その結果、最高の組合せの料理が発見されました。↓↓



広島のお酒を語るスタッフにも広島和牛元就ジャンパーでPRいただきました



イベントの様子

【最高の組合せ】お酒「神力 純米無濾過」上爛+お肉「広島和牛元就冷製ローストビーフ」

第3弾 広島和牛 de こいのわ！

平成 31 年 2 月 9 日（土）に広島市（ラ・コシーナ・デ・セレーソ）と福山市（ピッツェリア ドマーニ）の広島和牛取扱レストランにおいて、県営の出会い・結婚サポート事業「広島和牛 de こいのわ！」が2店同時に開催されました。「広島牛」と「神石牛」を取り扱っている2店舗に、広島県内の出生数の減少、人口構造の変化、人口減少に歯止めをかけるための重要なミッションを担っていただきました。当日は、2店舗で男女各 25 名の参加があり、約半数にあたる 12 組のカップルが成立しました。和牛がメインで参加費も決して安くはないものの、肉好きのグルメな方々の参加という共通の志向がカップル成立率の向上に寄与したものとされます。

引き続き、広島和牛は、食べる人、料理する人、売る人、育てる人、つくる人など、みなさんの幸せに貢献する食材をめざしていきます。



「神石牛のタリアータ」ピッツェリア ドマーニではピザ窯でローストされ、外はカリッと中はジュワッとうま味を閉じ込めた肉厚のステーキが楽しめます

★広島血統和牛のCM放送決定！★ ～県民が誇れる食材をめざして～

広島和牛の歴史や伝統の存在を広く認知いただき、広島県自慢の食材をめざし、次のとおり「広島和牛元就」のテレビCMが行われます。放送期間は、3月18日から3月31日予定。

- ・ テレビ新広島 月～金曜日 ひろしま満点ママ (9:50～11:25*) 番組内のCM
- ・ 広島ホームテレビ 月～金曜日 ワイド!スクランブル (10:30～12:00) 番組内のCM
- ・ その他週 40 回程度放送



広島和牛 元就 検索

全国の和牛生産業界に広島県血統再構築の取組み状況を報告 ～ 現場後代検定合同調査会 ～

平成30年2月14日(木)に(公社)全国和牛登録協会(京都市)が、「平成30年度現場後代検定合同調査会」を開催しました。肥育経営者、農協等生産者団体、研究機関、行政機関など25道府県から約170名が参集し、最新種雄牛の枝肉成績(後代検定)の調査や関連する取組み報告などが行われました。この調査会では4県の取組報告が行われ、その中で広島県の血統再構築の取組が広島県畜産課の担当者から報告されました。

広島県の担当者は、「広島県の和牛の歴史を血統という形で担保し、それを県が認証して、基準を満たしたものだけが広島血統を名乗り、最終消費者まで伝達するしくみを構築することで、先人が残した物語を財産に“比婆牛”、“神石牛”や“広島和牛元就”として訴求する取組みとして牛肉の付加価値化と生産対策を行っている。」と説明しま

した。調査会全体のまとめで主催者団体の穴田専務から、「広島県が実施している血統再構築を活用した出口(販売)対策は、これまでの牛肉の形質(脂肪交雑など)以外の部分に着目した良い取組」と高く評価されました。広島県の取組は、販売から生産までが一貫した付加価値づくりで新たな経済の循環をめざす全国に注目されている活動と言えます。

広島の英知を後世に確実に引継ぐため策出された遺伝資源

帝
釈
丸



黒15180
H26.4.2牛 JA全農ひろしま 油木繁殖実験牧場(86.5)

9中丸 黒原987	乙社6 黒原40	茂金波 黒6109
よしの1 黒原1234466	第5ふかはつたん 黒原90957	第43岩田の10 黒9294
	美津福 黒原2748	谷福土井 黒原1606
	91やすひろ 黒原946768	9中丸 黒原987

「9中丸」

- ・昭和56年生まれで広島県の増体型の改良に貢献した名牛。
- ・父「乙社6」：兵庫系「茂金波」との系統間交配により造成された種雄牛。
- ・母の父「第43岩田の10」：兵庫系「田安土井」の産子

「よしの1」

- ・美津百合の母牛。第14回東京出荷協同組合牛枝肉研究会(H18)で最優秀賞受賞の去勢牛を産出
- ・BMS12の産子を複数生産、造成当時BMS育種価が県内トップ

【広島県の枝肉成績】

性別	血統		出品者	等級	BMS No	枝重	MUFA 予測値	粗脂肪 予測値
	父	母の父 母方の祖父						
めす	帝釈丸	隆之國 百合茂	神石実験牧場	A4	7	490kg	59.5%	43%
めす	帝釈丸	福安照 勝 白	神石実験牧場	A5	9	432kg	55.9%	47%
去勢	帝釈丸	隆之國 平茂勝	高宮実験牧場	A5	11	483kg	58.3%	55%

約40年前に誕生した「9中丸」の血を色濃く持つ産子とは思えない高品質な成績です

鳥取和牛最前線 ～ 危機が新たな取組を生む ～

平成31年2月12日(火)に三次市で(一社)広島県畜産協会主催の畜産経営改善支援セミナーが、生産者、生産者団体、関係機関など約70名が参加して行われました。「鳥取県の和牛子牛向上の取組み」と題して、鳥取県畜産課の井上課長補佐から、鳥取県種雄牛の「白鵬85の3」や「百合白清」の誕生の経過や全国から子牛市場に買い付けで殺到する中で取組んでいる活動が紹介されました。

セミナーで講師の井上さんは、「日米の牛肉輸入自由化(平成3年度、輸入枠の撤廃と関税化)を発端に、国内BSEの発生、和牛子牛の大暴落などの危機をきっかけとして、平成13年から新たな種雄牛造成を開始し、やっと全国に名を馳せる種雄牛が誕生した。これを契機に鳥取和牛の好循環の連鎖を創出する取組を展開中。」と将来を見据えた現在の活発な活動の紹介など貴重な話題提供がありました。

【鳥取県での現在の主な活動】

I 鳥取県和牛生産者連絡協議会(H28年設立)による活動

県内繁殖経営約280名が参画する県域組織

(事務局：全農鳥取、(公社)鳥取県畜産推進機構、県)

- ・SNSを活用した情報発信
- ・飼養管理技術などの情報交換、勉強会の実施
- ・広報誌の発行
- ・鳥取和牛塾の開講：年2～3回開講、経営者を対象とした基調講演、実地研修、最新情報の提供など
- ・とりも-和牛塾の実施：子牛市場開設日に現地のミニ講演→補助事業情報、飼養管理技術情報、衛生対策など

II 「鳥取和牛」のトップブランド化をめざした支援事業

- ・受精卵増産、和牛放牧拡大、スーパー雌牛導入
- ・繁殖牛増頭支援、肥育牛導入支援
- ・肥育牛首都圏出荷促進支援

お知らせ

★消費税の軽減税率に対応していますか？～研修会のご案内～★

肉、野菜、米など売上げの多くは軽減税率(8%)が適用される一方、家畜の餌、種苗、肥料など仕入れの多くは標準税率(10%)が適用されます。特に肥育経営の皆さんは、積極的にご参加ください。

- ・日 時 3月20日(水) 13:00～15:30
- ・場 所 三次グランドホテル会議室(三次市十日市南1-10-1)
- ・テーマ 「軽減税率について理解を深めよう」(仮)
- ・講 師 広島国税局又は税務署の担当官
- ・申込み (一社)広島県畜産協会 TEL (082)244-1783 ※申込締切は3月5日ですが、定員(50名)になるまで募集中。

《家畜を飼養・管理している皆様へ》 広島県からのお知らせ

- ◆家畜伝染病予防法に基づく定期報告を提出してください。
- ◆提出期限は、4月15日となっています。
- ◆2月1日時点の家畜の飼養状況、衛生管理基準のチェック表、農場平面図等を、管轄する畜産事務所に提出してください。
- ◆提出はファクシミリでも可能です。

畜産事務所名	電話番号/FAX	管 轄
西部畜産事務所	(082)423-2441 / (082)424-1826	広島市、竹原市、東広島市、安芸高田市、熊野町、安芸太田町、北広島町ほか
東部畜産事務所	(084)921-1311 / (084)921-1229	三原市、尾道市、福山市、府中市、世羅町、神石高原町
北部畜産事務所	(0824)72-2015 / (0824)72-7334	三次市、庄原市

詳細な内容や様式は、広島県ホームページで確認・ダウンロードすることができます。

「飼養衛生管理基準 広島県」で検索してください。

平成30年7月豪雨災害により被害を受けられたみなさまの復興を願っています。

広島和牛 NEWS が Web で閲覧可能になりました⇒「広島和牛 NEWS」で検索！

右のQRコードから広島和牛 NEWS の「おたが」をご覧ください。iPhoneの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読み取り可能です。



次回は、4月15日発行予定！